NO.

047

社会 ジェンダーと役割

Boxes We Are Born Into

生まれたときから入れられる箱

英文の音声

レベル ★★★ 難関 | 287語 | 熟語12個 | 目標3分 | 読んだ日 | かかった時間 分 秒

1 "Boys ❶**are good at** science; girls are good at languages." Few people would say this openly today, yet such beliefs still ❷**have a quiet influence on** the choices young people make. Research suggests that by the age of six or so, many children have already absorbed ideas about which activities suit which gender.

2 These ideas come from many directions. Parents may ❸**be stricter with** daughters about manners while encouraging sons to take risks. Picture books and advertisements often show mothers who ❹**look after** children and fathers who go to work. ❺**At times**, teachers praise girls for being neat and boys for being bold, without realizing it.

3 The result is visible in adult life. In Japan, women still do most of the housework and childcare, even when both partners work full time, and men remain far less likely than women to take childcare leave. Society has long ❻**excused fathers for** knowing little about their children's schools, while a mother who misses a school event may be criticized.

4 Fixed roles harm men, too. A man who feels he must be the main breadwinner may be ❼**the last person to admit** that he is exhausted or to ❽**reach out** for help. ❾**In reality**, many men would like to spend more time with their families but fear being seen as less committed to their jobs.

5 Change requires effort at every level. Companies can ❿**commit themselves to** equal pay and flexible working. Politicians can ⓫**make speeches** about equality, but speeches alone change little. And each of us can ⓬**stand up to** stereotypes when we hear them, whether at home, at school or online. A society that lets people choose their roles freely is not only fairer; it also draws on everyone's talents.

語注 **absorb** ～を吸収する・身につける **childcare leave** 育児休業 **breadwinner** 一家の稼ぎ手 **exhausted** 疲れ切った **stereotype** 固定観念

この英文の熟語 IDIOMS 12個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 be good at ~ ～が上手である □□□
at の後は名詞・動名詞。反対は be poor at ~ / be bad at ~。be good for ~（～によい）と区別
例 *She is good at playing the piano.* 彼女はピアノを弾くのが上手だ。

2 have an influence on ~ ～に影響を及ぼす □□□
influence の前に great / strong / little などが入る。have an effect on ~ と同じ
例 *Parents have a strong influence on their children.* 親は子どもに強い影響を及ぼす。

3 be strict with ~ ～に厳しい □□□
人には with、物事には about / on（be strict about rules）。比較級 be stricter with
例 *Our coach is strict with us.* 私たちのコーチは私たちに厳しい。

4 look after ~ ～の世話をする □□□
take care of ~ と同じ。look for（探す）、look into（調べる）と区別
例 *Who will look after your dog while you are away?* 留守の間、誰が犬の世話をするの。

5 at times 時々 □□□
sometimes / now and then / once in a while と同じ。at a time（一度に）と区別
例 *At times, I feel lonely.* 時々寂しく感じる。

6 excuse A for B B のことで A を許す □□□
for は理由。Excuse me for being late.（遅れてすみません）。forgive A for B と同じ型
例 *Please excuse me for interrupting.* お話し中に失礼します。

7 the last person to do 最も～しそうにない人 □□□
「～する最後の人」→「決して～しない人」。He is the last person to tell a lie.（彼は決して嘘をつかない）
例 *She is the last person to give up.* 彼女は決して諦めない人だ。

8 reach out (to ~) （～に）手を差し伸べる □□□
「手を伸ばす」が基本。助けを求めて連絡する（reach out for help）、援助の手を差し伸べる、の両方向に使う
例 *Don't be afraid to reach out for help.* ためらわずに助けを求めなさい。

9 in reality 実際には □□□
思い込みや見かけと違う現実を示す。actually / in fact と近い
例 *He looks calm, but in reality he is very nervous.* 彼は落ち着いて見えるが、実際はとても緊張している。

10 commit oneself to ~ ～を約束する □□□
to の後は名詞・動名詞。be committed to ~（～に力を注いでいる）も頻出
例 *The government committed itself to reducing taxes.* 政府は減税を約束した。

11 make a speech 演説する □□□
give a speech / deliver a speech も同じ。speak in public と近い
例 *The principal made a speech at the ceremony.* 式で校長が演説をした。

12 stand up to ~ ～に立ち向かう □□□
「（強い相手）に負けずに立ち向かう」「（使用・攻撃）に耐える」。stand up for ~（～を擁護する）と区別
例 *She stood up to the bully.* 彼女はいじめっ子に立ち向かった。

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第1段落の研究が示していることとして、本文の内容と一致するものはどれか。

① 男の子は生まれつき理科が得意である。
② 6歳ごろまでに、多くの子どもが性別に合う活動についての考えを身につけている。
③ 子どもは大人になるまで性別の役割を意識しない。
④ 今日では多くの人が「男の子は理科が得意だ」と公然と言う。

問2 第2段落で挙げられている、性別の役割についての考えが生まれる原因として、本文にないものはどれか。

① 親が娘と息子で接し方を変えること
② 絵本や広告が母親と父親を決まった役割で描くこと
③ 教師が男女を異なる点で褒めること
④ 法律が男女で異なる仕事を定めていること

問3 What does the author say about men in the fourth paragraph?

① Men do not want to spend time with their families.
② Men are always willing to ask for help.
③ Many men want more family time but fear seeming less committed to work.
④ Fixed gender roles benefit men only.

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 〜が上手である
2 〜に影響を及ぼす
3 〜に厳しい
4 〜の世話をする
5 時々
6 B のことで A を許す
7 最も〜しそうにない人
8 （〜に）手を差し伸べる
9 実際には
10 〜を約束する
11 演説する
12 〜に立ち向かう

背景知識 「男は仕事、女は家庭」といった性別による役割の固定観念は、子どもの頃から家庭・教育・メディアを通じて身につくとされる。日本は世界経済フォーラムの男女格差の国際比較で先進国の中でも低い順位が続いており、特に政治・経済の分野で女性の指導者が少ない。男性の育児休業取得率は上がってきたものの、女性に比べるとまだ低い。入試では「固定観念は男性にとっても負担になる」「個人と社会の両方の変化が必要」という論点がよく出る。

全訳 TRANSLATION 色の太字は熟語の部分

1 「男の子は理科**が得意で**、女の子は語学が得意だ」。今日、これを公然と口にする人はほとんどいないだろう。しかしそうした思い込みは今も、若者の選択**に静かに影響を与えて**いる。研究によれば、6歳ごろまでに、多くの子どもはどの活動がどの性別に向いているかという考えを既に身につけているという。

2 こうした考えはさまざまなところからやって来る。親は、息子には冒険するよう励ます一方で、礼儀作法については娘**により厳しい**かもしれない。絵本や広告は、子ども**の世話をする**母親と、仕事に出かける父親をよく描く。**時には**教師が、気づかないうちに、女の子はきちんとしていることで、男の子は大胆であることで褒めることもある。

3 その結果は大人の生活に表れている。日本では、夫婦が共にフルタイムで働いている場合でも、今なお女性が家事や育児の大半を担っており、育児休業を取る男性は女性よりはるかに少ない。社会は長い間、**父親が**子どもの学校のことをほとんど知らなくても**大目に見て**きたが、学校行事を欠席した母親は非難されるかもしれない。

4 固定した役割は男性も傷つける。自分が一家の主な稼ぎ手でなければならないと感じている男性は、疲れ切っていると**最も認めそうにない人**であり、助けを**求めて手を伸ばす**こともなかなかできないかもしれない。**実際には**、多くの男性が家族ともっと時間を過ごしたいと思っているのに、仕事への熱意が足りないと見られるのを恐れているのだ。

5 変化には、あらゆる段階での努力が必要である。企業は同一の賃金と柔軟な働き方**を約束する**ことができる。政治家は平等について**演説する**ことができるが、演説だけではほとんど何も変わらない。そして私たち一人一人も、家でも学校でもネット上でも、固定観念を耳にしたときにそれ**に立ち向かう**ことができる。人々が自由に役割を選べる社会は、より公平であるだけでなく、誰もの才能を生かすこともできるのである。

要旨 性別による役割の思い込みは幼い頃から身につき、大人になっても家事や育児の偏りとして表れ、男性も苦しめている。企業や政治、そして一人一人が固定観念に立ち向かうことで、より公平で才能を生かせる社会になる。

解答・解説 ANSWERS

問1 2 **問2 4** **問3 3**

問1 正解 2 根拠は第1段落の Research suggests that by the age of six or so, many children have already absorbed ideas about which activities suit which gender（6歳ごろまでに、どの活動がどの性別に合うかの考えを身につけている）。よって 2 が正解。1 は冒頭の引用で、筆者が否定的に紹介している思い込み。3 は already absorbed と逆。4 は Few people would say this openly today と矛盾する。

問2 正解 4 第2段落では、Parents may be stricter with daughters ... while encouraging sons to take risks（1）、Picture books and advertisements often show mothers who look after children（2）、teachers praise girls for being neat and boys for being bold（3）が挙げられている。法律が仕事を定めるという記述はないので、本文にないのは 4。These ideas come from many directions という段落の要旨の文の後に具体例が並ぶ構成に注目。

問3 正解 3 根拠は第4段落の many men would like to spend more time with their families but fear being seen as less committed to their jobs。よって 3 が正解。1 はこの文と逆。2 は the last person to admit ... or to reach out for help（助けを求めることを最もしそうにない）と逆。4 は段落の最初の Fixed roles harm men, too（固定した役割は男性も傷つける）に反する。